

主要な施策の概要

1 一般会計

(1) 総務費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 本庁舎耐震補強 検討調査委託	2,294,250円	本庁舎を建設してから、すでに30年余りが経過しているため、庁舎の耐震補強検討調査を実施した結果、現状では補強するには大変厳しい状況にあるため、当面は現庁舎の補修、改善等をしていく中で有効な活用をすることにより、新庁舎のあり方など検討を図っていく。
2 本庁舎公用車駐車場 用地取得事業	163,237,324円	借用地を用地取得することにより、駐車場用地としての有効活用を図った。
3 政策形成研修	226,000円	職員が、主体性をもって行政を取り巻く環境の変化及び行政課題に関する問題状況の把握等を学ぶための研修を行った。
4 メンタルヘルス 委 託	3,150円	「心の問題」は様々であるが、心の問題が身体的な面に影響を与えることもあり、職員一人ひとりが心身共に健康に過ごせるように、心の健康対策について専門的見地からの指導を受けるため委託をした。
5 市政世論調査委託	3,360,000円	行政に対する市民の意識や評価について、今後の施策の参考とするために満20歳以上の市民男女 1,000人を対象に、個別面接法により世論調査を実施した。 ・調査期間 7月9日から8月4日まで
6 市有財産台帳 管 理 委 託	420,000円	市有財産台帳の整備をしたことに伴って、財産台帳の管理委託をし、台帳管理の充実を図った。
7 福生市第3期 総合計画策定 基礎調査委託	9,975,000円	平成12年度を初年度とする第3期総合計画の基礎資料とするため、本調査を実施した。 ・主な調査項目 1 まちづくりへの市民の意向 2 福生市をめぐる広域的動向 3 福生市の基本特性 4 将来人口の推計 5 取り組むべき重点課題 ・報告書 A4判 153ページ ・部 数 300部
8 J R 五日市線 複線化促進協議会 負 担 金	2,513,750円	平成6、7年度に実施したJR五日市線改善促進調査結果により、輸送改善計画案において必要な整備として位置づけられた熊川駅の改良及び駅周辺地区の整備について、平成9、10年度の2箇年事業として調査を実施する。(平成9年度は中間報告)
9 福生市行政改革 大綱推進計画の 改 訂	78,750円	平成10年度以降の具体的な行政改革の取組みを推進計画に盛り込むため、平成8年度に策定した福生市行政改革大綱推進計画を改訂した。 ・規 格 A4判 57ページ ・部 数 300部

事業名等	事業費	内容	成果
10 女性問題情報誌 作成	389,075円	女性問題について市民の意識と理解を深めるため、福生市女性行動計画に基づき、女性問題情報誌「あなたとわたし」を発行した。 ・編集委員 10名（市民公募による。） ・編集会議 9回 ・発行部数 3,000部 ・発行回数 1回 ・発行日 平成10年3月15日	
11 コンピュータによる事務処理 (自庁化の推進等)	122,367,095円	コンピュータによる電算事務の自庁処理の拡大を図るとともに、事務処理の機械化に努めた。 ・システムの開発・改良（委託分） 1 郵便番号7ケタ化に伴う改良 2 収納消込システム変更 3 郵便局を収納代理金融機関とする変更 4 医療費返還金事務処理システム ・自庁内システム開発（開発中を含む。） 1 契約事務処理システム 2 老人保健事務システム 3 国保療養費支給事務システム 4 福祉手当支払事務システム ・機器の設置 1 メモリー増設 2 端末設置、プリンターの増設及び入替え 3 光磁気ディスク設置	
12 O A 機器購入	2,465,337円	非定型業務でのパソコン利用拡大を目的として、デスクトップ型パソコン3台等を購入した。 また、パソコンでのカラー出力等を可能にするため、カラー複写機との外部インターフェイス（接続装置）も購入した。	
13 交通安全推進 指導委託	8,585,000円	交通安全思想の普及、啓もう活動を推進するため、福生市交通安全推進委員会と町会・自治会に対し、委託料を交付した。また、春・秋交通安全運動期間中にテントを張り出す町会・自治会に対し、テント張り出し委託料を交付した。 ・福生市交通安全推進委員会 7,175,000円 ・町会・自治会 840,000円 ・町会・自治会（テント張り出し） 570,000円	
14 交通安全協会 補助金	2,175,950円	交通安全思想の普及、啓もう活動を推進するため、交通安全協会に対し、補助金を交付した。	
15 交通安全推進 委員会活動交付金	2,159,000円	交通安全推進委員会の円滑な運営を図るため、活動交付金を交付した。	
16 駅周辺自転車等 整理委託	21,027,592円	駅周辺の放置自転車等を自転車駐車場内に置かせるための指導と、公共の場所の有効活用及び駐車場内の安全利用を図るための整理を、(社)福生市シルバー人材センターに委託し、駅周辺の自転車等の駐車対策の推進を図った。	

事業名等	事業費	内容と成果
17 自転車等撤去作業委託	4,185,972円	駅周辺における放置自転車等をなくし、交通安全及び防災活動の確保並びに市民生活の安全を図るため、放置自転車等の撤去作業を(株)福生市シルバー人材センターに委託した。
18 撤去自転車等保管場管理等委託	3,735,081円	撤去自転車等の良好な保管を図り、自転車等の所有者への返還事務を実施するため、保管場の管理等を委託した。
19 自転車等放置禁止区域路面標示設置工事	155,400円	自転車等の放置が多い箇所放置禁止区域の路面標示を実施し、自転車等の放置防止に努めた。 福生駅 4箇所 牛浜駅 6箇所 合計 10箇所
20 町会会館建設費等補助金	4,315,000円	町会会館の設備工事及び備品購入等に対し、町会の負担の軽減、地域住民の福祉の向上を図るため、工事費及び備品購入費の60/100を補助した。
21 地域活性化交付金	10,145,365円	地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会・自治会が行う各種事業に対し交付金を交付し、地域の活性化に努めた。その結果、各町会・自治会で多種多岐に渡る事業が行われた。
22 福東会館各種業務委託	1,803,132円	平成9年7月から、建て替えられた福東会館の利用が始まったため、各種維持管理業務を委託した。 ・会館管理業務委託 1,149,570円 ・電気保守業務委託 114,912円 ・清掃委託 197,400円 ・エレベータ保守委託 341,250円
23 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	77,416,900円	私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。 1 私立幼稚園園児保護者負担軽減補助金 ・延10,664人 75,646,900円 2 幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金 ・延 252人 1,770,000円
24 幼稚園就園奨励費補助金	28,935,225円	私立幼稚園の設置者が園児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。 ・対象人員 495人
25 私立幼稚園保健衛生費補助金	320,000円	市内にある私立幼稚園の園児及び教職員の健康診断等に要する経費の一部を助成することにより、教育条件の維持向上を図った。 ・対象園数 4園
26 私立幼稚園事業参加費補助金	2,220,800円	市内にある私立幼稚園が行う事業の経費の一部を助成することにより、保護者及び園の負担軽減を図った。 ・対象園数 4園 ・園児数 788人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
27 外国人学校就学児 保護者負担軽減 補助金	124,800円	外国人学校に在籍する児童及び生徒の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、もって教育の振興に寄与した。 ・対象人員 8人
28 家屋評価事務 の電算化	7,740,673円	固定資産税における家屋評価の均衡確保と再建築費算出根拠の明確化、家屋評価計算時間の短縮化等を図るために、家屋評価システムの作成を委託し、導入した。 ・ソフトウェア 2セット 6,520,500円 ・備品費 一式 1,220,173円
29 投票所用資材 運搬委託	60,480円	毎選挙時に、他の課へ依頼し各投票所へ投票所用資材搬入をしていたが、(株)福生市シルバー人材センターへ業務委託し、事務の改善を図った。 ・市内11投票所

(2) 民生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 法人地域社会福祉協議会補助金	45,536,717円	従来の補助に加え、有償家事援助サービス事業の職員人件費1名分を補助し、地域福祉の向上を図った。 ・職員人件費 1名分 9,677,960円
2 生活実態調査委託	2,929,500円	福生市地域福祉計画の見直しを行うに当たり、福祉施策の現状やまちづくりの課題を把握するため、本市の高齢者・障害者の地域福祉を取り巻く状況等について再調査を行った。
3 地域保健医療福祉連絡会の設置	85,000円	市民に対し効率的で有機的なサービスを提供するため、保健・医療・福祉の各機関の相互理解、役割分担、連携、信頼関係等の構築に向け情報交換を行った。
4 精神薄弱者生活寮家賃助成	600,000円	精神薄弱者生活寮の入居者に対し、入居者が社会福祉法人に支払う家賃の助成を実施し、生活寮の施設維持の安定と入居者の負担軽減を図った。 ・助成対象者 延25人
5 れんげ園便所改修工事	735,000円	園生の利便と衛生面を考慮し、便器の取替えを行った。
6 ホームヘルパー養成講習委託	813,327円	人材養成の観点から、ホームヘルパー養成講習入門編3級課程を、(福)福生市社会福祉協議会に委託して2回実施した。 ・講習日数 12日×2回 ・講習時間 50時間×2回 ・受講者 64名 ・修了者 58名
7 高齢者在宅サービスセンター運営委託	274,873,526円	在宅の虚弱高齢者等に対するデイサービス、入浴サービス、食事サービス及びショートステイ事業を、高齢者在宅サービスセンター〔田園(ショートステイを除く。)・加美・武蔵野〕に運営委託し、高齢者の在宅サービスの充実を図った。 ・高齢者在宅サービスセンター田園 運営委託料 92,323,526円 ・高齢者在宅サービスセンター加美 運営委託料 91,616,000円 ・高齢者在宅サービスセンター武蔵野 運営委託料 90,934,000円
8 在宅介護支援センター運営委託	14,631,000円	在宅のねたきり高齢者等及びその介護者に対し、在宅介護の総合的な相談に応じ、必要に応じた福祉保健サービスが受けられるよう関係機関との連絡調整を行う在宅介護支援センター事業を、市内の特別養護老人ホームに運営委託し、介護を必要とする高齢者等の福祉の向上を図った。
9 痴呆性デイホーム運営委託	6,618,000円	在宅の痴呆性高齢者に対するデイサービス、入浴サービス及び食事サービスを市内の特別養護老人ホームに運営委託し、痴呆性高齢者の在宅サービスの充実を図った。

事業名等	事業費	内容	と	成	果
10 高齢者住宅事業	19,657,000円	地域高齢者住宅計画に基づき、市営住宅及び民間借上住宅に、生活協力員を設置した高齢者住宅を確保し、高齢者が安心して生活を営めるよう努めた。			
		・第二市営住宅高齢者住宅		11戸	
		生活協力員住宅		1戸	
		・民間借上高齢者住宅（シルバーピア熊川）		11戸	
		生活協力員住宅		1戸	
11 国民年金相談員の配置	960,000円	平成9年6月から、国民年金相談員を配置し、年金制度の普及及び年金相談等を行い、市民の年金権の確保や未納者の解消に努めた。			
12 福社会館改修に伴う工事設計委託	19,950,000円	地域会館としての利用を図るため、工事設計委託を実施した。			
13 身体障害者デイサービス事業運営委託	28,509,026円	在宅の重度身体障害者等に対するデイサービス、入浴サービス及び食事サービスを福生市社会福祉協議会に運営委託し、障害者及びその家族の福祉の向上を図った。			
14 福祉センターエレベーター改修工事	1,050,000円	来館者の安全確保を図るため、エレベーターの改修工事を実施した。			
15 福祉センター手すり等改修工事	4,441,500円	来館者の安全確保を図るため、手すり等の改修工事を実施した。			
16 民間保育所修繕費補助金	8,023,500円	民間保育所の設備等の修繕を行う社会福祉法人に対して修繕費補助を行い、法人の経済的負担の軽減を図った。			
		・対象 4園（福生杉ノ子・杉ノ子第2・杉ノ子第3・福生本町保育園）			
		・補助率 （総事業費－国・都補助金）×50/100			
17 民間保育所延長保育対策補助金	17,538,720円	保護者の就労形態の多様化により、特例保育時間を超えて保育を必要とする児童の増加に伴い、延長保育の実施を申請し、市が指定した園に対し、補助金を交付した。			
		・3園→4園			
		・新規実施園 福生杉ノ子保育園			
18 一時保育事業	572,000円	保護者が疾病等により一時的に家庭での児童の保育が困難な場合、保育園、無認可保育室を活用し、一時保育することにより、児童及び家庭の福祉増進を図った。			
		・延委託人員 24人			
		・延委託日数 88日			
19 福生・熊川保育園日よけ設置工事	3,360,000円	直射日光の差し込みによる室内の高温化や雨天における雨の差し込みを防止するとともに、送迎時における利便を図るため日よけを設置した。			

事業名等	事業費	内容 と 成 果
20 学童保育委託 (障害児の受入れ)	64,236,343円	<p>保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校低学年（1～3年生）児童に対し、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与え、一定期間組織的に指導することを目的とした事業を、(福)福生市社会福祉協議会に委託して実施した。また、今年度から、保育園における障害児の受入れ対応と同様に、学童保育においても障害児受入れを実施し、児童の健全育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブ数 7クラブ（各小学校区に1クラブ） ・障害児受入数 1人

(3) 衛生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 健康づくりフォローアップ指導事業	149,700円	平成9年4月に都から移管された事業で、市では中高年の健康管理を中心とした健康教育事業として実施した。医学や栄養等について学習し、生活を見直すことにより、疾病を予防し健康の増進を図ることを目的とし、基本健康診査の結果に基づいて、講義、実習、個別の相談等を行った。 ・実施回数 3回 ・延受講者数 86人
2 母子保健事業	35,591,014円	平成9年4月から、母子保健事業（母親学級、訪問指導、乳幼児健康診査、歯科健康診査等）が市に移管され、妊娠、出産、育児に関する母と子、及び家族の健康な生活を支援する体制が一貫性のあるものとなった。
3 母親学級	331,600円	母となる心構えを伝えることや妊娠中の不安の解消を図るため、主に初妊婦とその配偶者を対象に実施した。正しい知識を伝えるとともに、孤立しがちな母親同士の地域での仲間作りに努めた。 ・実施回数 6回 ・受講者数 601人
4 訪問指導	600,400円	新生児の発育、栄養、生活環境、疾病予防等の育児上重要な事項について、家庭に訪問し適切な指導を行うとともに、異常の早期発見、治療について助言し、不安なく子育てができるよう支援することを目的として実施した。第一子が誕生した家族が対象。 ・年間訪問数 新生児訪問指導員への委託 158件 市の保健婦 124件
5 三か月児健康診査	1,695,600円	子どもの健やかな発育と健康増進を図るため、三～四か月児に対して集団で健康診査を実施した。健診のほか、離乳食指導、育児相談などを行うとともに、母親の産後の健康の確認も行った。初めての来所の機会、職員と出会う機会として大事な健診である。 ・実施回数 12回 ・受診者数 663人
6 三歳児健康診査	3,115,500円	心身の発育、発達上最も重要な時期である三歳児に、総合的な健診を実施した。幼児の健やかな成長とともに、育児に関する適切な助言も行うことにより、保護者への育児支援を図ることを目的として実施した。なお、視力検査、聴覚検査及び尿検査も併せて行った。 ・実施回数 12回 ・受診者数 608人
7 三歳児経過観察健康診査	114,100円	三歳児健康診査後、主に心理面、育児面で経過観察が必要な親子を対象に、継続して相談を受け、指導、助言を行った。 ・実施回数 12回 ・受診者数 57人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
8 乳幼児経過観察 健康診査	502,600円	一般健康診査の結果、経過観察が必要と判断された児や健診を希望する者に対して、継続的健康診査及び保健指導を行い、児の健全な育成を期するとともに、異常の早期発見に努めた。 ・実施回数 12回 ・延受診者数 120人
9 乳幼児発達 健康診査	766,700円	一般健康診査の結果、運動・精神発達に心配や相談のある者に対して、小児神経の専門医による、発達に重点をおいた健康診査を行い、障害の早期発見、早期治療を図るとともに、併せて保健指導を行った。 ・実施回数 12回 ・延受診者数 57人
10 妊婦歯科健康診査	255,000円	身体的変化、生活習慣の変化等により、歯周疾患等が発症、進行しやすい妊娠中に、歯の自己管理の方法を身につけ、また、家族の歯の健康づくりを図る機会とするため、妊婦歯科健康診査を実施した。 ・実施回数 6回 ・受診者数 60人
11 六・九か月児 健康診査	7,661,009円	保健指導の必要な六・九か月児に対して健康診査を実施し、発育、発達の確認とともに育児に関する助言を行った。かかりつけ医を持ち、地域で安心して子育てをできる体制を整えるとともに、医療と保健の連携の充実のため、医療機関委託とした。 ・受診者数 1,141人
12 乳幼児精密 健康診査	185,457円	一般健康診査の結果、精密診査が必要と判断された者に対して、専門の医療機関に委託して精密健康診査を実施した。 ・受診者数 52人
13 乳幼児歯科 健康診査 ・予防処置	1,546,300円	乳幼児の健全な歯の成長を促し、心身の健康増進を図るため健康診査・予防処置を実施した。歯科保健に関心を持ち、健康管理ができるよう集団・個別の保健指導も併せて行った。 ・実施回数 22回 ・受診者数 歯科健康診査 589人 予 防 処 置 231人 歯科保健指導 552人
14 二種混合接種 委 託	1,616,398円	医療機関の協力を得て、小学生の二種混合接種を集団接種から個別接種に切り替えて実施し、市民の利便を図った。
15 保健センター (仮称)施設管理 委 託	5,887,874円	「地域保健対策強化のための関係法律の整備に関する法律」により平成9年度から母子保健事業の大部分が市に委譲されたが、これを実施するための拠点として改修工事を実施するまでの半年間、母子保健事業、栄養事業、都実施事業等を中心に保健センター(仮称)の有効活用を図るため、施設の維持管理、保守を行った。

事業名等	事業費	内容	と	成	果
16 福生保健所 用地及び建物 取得事業	409,626,526円	地域保健体制の再編整備に伴い、福生保健所が青梅保健所に集約されたため、この跡地を保健センター（仮称）施設として地域保健推進の拠点とするため、東京都より譲渡を受けた。 ・土地の所在 福生市大字福生字武蔵野2125番3、4 ・土地面積 3,272.77㎡ ・建物面積 1,543.41㎡			
17 一般廃棄物処理 基本計画修正委託	7,560,000円	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項の規定に基づく「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の修正を行った。 ・計画期間 平成10年度～24年度（15年間）			
18 散乱空き缶等 対策事業	453,600円	横断幕等を市内5箇所に掲示し、空き缶等の散乱防止を図った。			
19 東福生駅前便所 内外壁塗装工事	514,000円	塗装による内外壁整備により、施設の改善を図った。			
20 廃棄物処理委託	73,936,800円	不燃物選別処理及び不燃物搬出業務を統合し、業務の効率化並びに経費の削減を図った。			
21 リサイクルセンタ ーの稼働	32,817,731円	収集ごみの種類に合わせて3系統ライン（破碎処理選別、不燃物選別、ビン選別）で処理を行うことにより、きめ細かい選別が可能となり、資源物を高純度で高回収することができた。 また、これにより不燃残さの削減が図られ、最終処分場の延命に大きく貢献できた。			

(4) 農林水産業費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 花いっぱい運動 事 業	7,524,989円	花の苗の植栽を希望する町会や商栄会等に苗を無料配布し、多くの市民が植栽に参加することにより、花や緑を大切にする市民意識の高揚を図った。 また、市内農家に毎年委託している苗の生産数を増やし、農地の保全を図った。
2 家庭菜園新設事業	1,365,000円	市民より要望の多い家庭菜園を新設するため、新たに農地を借り受け、熊川武蔵野家庭菜園として貸し出した。 ・所在地 福生市大字熊川1412-1外 ・面積 2,510㎡ ・区画数 117区画

(5) 商 工 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 福生七夕まつり 委 託	30,000,000円	夏の風物詩として親しまれている七夕まつりには、市内外から大勢の人々が訪れるため、各商店の七夕飾り付けや市民参加による模擬店の出店及び各種パレードを実施し、商業振興の推進を図った。
2 七夕飾り用施設 工 事	16,380,000円	福生駅西口駅前通りの道路改良工事に伴い、電柱等が地下埋設されたため、七夕飾り用の支柱を33箇所を設置し、七夕まつり事業の推進を図った。
3 福生市商工会 補 助	21,223,247円	商工会の管理運営上必要な人件費、事業費の補助を行い、商工業振興に寄与した。
4 銀座商栄会 装飾街路灯 取替工事補助	16,854,000円	銀座商栄会において、装飾街路灯が老朽化したために行う装飾街路灯50基の取替工事及び半アーチ2基の新設工事に対し、補助金を交付し、商業振興の推進を図った。

(6) 土木費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 基準点整備測量 委 託	23,289,000円	建設省の基本基準点及び東京都の公共基準点との整合を図り、三級基準点の設置を実施した。 ・新設基準点の設置 67点
2 道路新設改良	300,700,150円	<p>1 市道幹線Ⅱ-1号線歩道設置事業費 36,290,300円 交通安全施設事業として、歩道用地を確保するとともに、整備を行い、交通安全及び市民の生活環境の向上を図った。 ・用地取得面積 63.82㎡ ・用地買収費 19,465,100円 ・土地鑑定委託料等 1,043,700円 ・工事請負費等 15,781,500円 L=105.0m、W=3.5m、A=317.5㎡（車道120.0㎡、歩道197.5㎡）</p> <p>2 市道幹線Ⅱ-10号線改良事業費 6,268,500円 商店街のイメージアップ及び活性化を図ることを目的として、銀座通りのうち、銀座商栄会の区間について改良工事を行うための工事設計委託を実施した。 ・工事設計委託料 2,625,000円 L=360.0m、W=6.0m ・土地測量委託料 3,643,500円</p> <p>3 市道第105号線歩道設置事業費 343,350円 歩行者の安全確保を図ることを目的として、歩道を設置するため土地測量委託を実施した。</p> <p>4 市道第1048号線改良事業費 257,798,000円 牛浜駅東口広場整備事業の一環として、新設道路の用地を確保するとともに、整備を行い、交通安全及び市民の生活環境の向上を図った。 ・用地取得面積 532.56㎡ ・用地買収費 222,165,200円 ・土地鑑定委託料等 1,003,800円 ・工事請負費等 34,629,000円 L=116.6m、W=8.0m~11.5m、A=1,093.3㎡ 雨水管布設（φ250mm~450mm）L=149.2m</p>
3 平和橋改良事業 （緑越明許）	12,895,000円	歩行者の安全確保を図ることを目的として、既設の橋に歩道を設置することにより、交通安全及び市民の生活環境の向上を図った。 ・工事請負費 12,000,000円 L=12.7m、W=7.8m（歩道1.5m×2箇所、車道4.8m） ・施工監理委託料 895,000円
4 自転車・歩行者 専用道路標識 設置事業	236,250円	自転車及び歩行者に対して、距離を知らせるための標示板を設置した。 ・設置箇所 8箇所

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
5 市道幹線Ⅱ-9号線外1路線舗装補修事業	10,320,450円	<p>車両等の交通安全を図ることを目的として、道路の舗装補修を行うための、工事設計委託等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計委託料 6,247,500円 路線測量 L=0.61km、工事詳細設計 L=1.06km ・地質調査委託料 4,072,950円 L=616.6m、平板載荷試験 8箇所、CBR試験 15箇所
6 都市計画マスタープラン策定委託	9,922,500円	<p>都市計画法第18条の2第1項の規定に基づき、「福生市の都市計画に関する基本的な方針」を策定した。</p> <p>全体構想・地区構想 (内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地区区分と位置づけ ② 地区別現況特性調査 ③ 地区別整備課題の抽出 ④ 地区カルテの作成 ⑤ 地区の将来像 ⑥ まちづくり策定委員会 ⑦ 地区づくりの方針 ⑧ 整備プログラム
7 土地利用現況調査委託	9,030,000円	<p>都市計画法第6条の規定により、概ね5年ごとに行うこととされている基礎調査の一環として、行政区域内の土地利用の現況について調査した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 計画準備 ② 調査用基図出力 ③ 現地調査 ④ 図形データ修正 ⑤ 属性データ修正 ⑥ 変化データ作成 ⑦ 図面出力、製本 ⑧ 町丁目別データ集計 ⑨ 緑地分布図作成 ⑩ 土地建物用途別福生市全図作成
8 市街地再開発準備組合補助金	622,000円	<p>福生駅東口地区市街地再開発準備組合に対し、補助金交付要綱に基づき補助を行い、組合設立に向けての事務運営等の資金面で円滑な運営ができるよう寄与した。</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
9 都市計画道路 3・4・6号線 (福生駅西口駅前 通り)整備事業	622,214,951円 内訳 建物等調査委託料 その1 3,139,500円 建物等調査委託料 その2 1,848,000円 不動産鑑定委託料 その1 1,990,800円 土地測量委託料 504,000円 電線類地中化委託料 電気 85,708,702円 電話 80,413,704円 土地評価書作成委託 料 126,000円 分筆登記申請委託料 86,750円 工事請負費 196,281,936円 用地買収費 59,853,342円 家屋及び工作物等補 償料 191,938,532円 事務費等 323,685円	本年度は、地元とともに積極的に検討してきた拡幅整備工事に着手し、第1期の工事が完了した。 なお、建物等の調査及び不動産鑑定を実施し、用地買収及び建物補償等も昨年度に引き続き実施した。 1 委託内容 (1) 建物等調査委託その1 ・建物等調査 非木造 1棟 (2) 建物等調査委託その2 ・建物等補償積算 非木造 1棟 (3) 不動産鑑定委託その1 2箇所 (4) 土地測量委託 境界杭設置 (5) 電線類地中化委託 一式 (6) 土地評価書作成委託 6箇所 (7) 分筆登記申請委託 3箇所 2 工事内容 (1) 道路改修工事 ・施工延長 228.4m ・施工幅員 16.0m (車道9.0m、歩道3.5m×2) (2) 交通安全施設工事 交通安全施設一式 (3) 用地管理舗装工事 8箇所 (4) 用地管理施設設置工事 4箇所 3 用地買収 3箇所 4 家屋及び工作物等補償 4件 5 東京都道路整備特別交付金 621,708,516円
10 田園西土地区画 整理事業	256,240,902円 内訳 業務委託料 255,881,525円 事務費等 359,377円	(財)東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との協議を行うとともに、区画道路の築造を行った。更に、仮換地の指定を行い、家屋、工作物等の移転補償を行った。 (工事内容) 1 区画道路築造 ・幅員 6m 延長 204.4m ・幅員 15m 延長 17.3m 2 建物移転棟数 10棟
11 ひふみ公園 (仮称)新設事業	341,957,318円 内訳 用地買収費 270,388,180円 土地鑑定委託料 1,064,700円 工事請負費 66,072,300円 監理委託料 1,921,500円 設計委託料 2,394,000円 事務費等 116,638円	福生市本町32番地1の土地の面積598.28㎡を買収して、都市公園を新設した。 (工事内容) 1 園路広場工 ・ダスト舗装 604.4㎡ ・レンガ舗装 260.6㎡ 2 修景施設工 ・高中木植栽 330本 ・シェルター 1基 3 休養施設工 ・ベンチ 10基 ・テーブル 2基 4 管理施設工 ・車止め 13基 ・園名石 1基 ・花壇壁 79.6m ・公園灯 6基 5 遊戯施設工 ・複合遊具 1基 ・幼児用遊具 2基 ・砂場 1箇所 6 便益施設工 ・便所 1基 ・水飲み 1基

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
12 牛浜駅東口公園 (仮称)新設事業	252,704,875円 内訳 用地買収費 170,884,346円 土地鑑定委託料 942,900円 工事請負費 74,700,150円 監理委託料 2,163,000円 設計委託料 3,885,000円 事務費等 129,479円	福生市牛浜 126番地 1 の土地の面積319.03㎡を買収して、都市公園を新設した。 (工事内容) 1 園路広場工 ・レンガ舗装 806㎡ 2 修景施設工 ・高中木植栽 11本 ・モニュメント(時計3面) 1基 3 休養施設工 ・シェルター 1基 ・サークルベンチ 3基 ・レストバー 4基 4 管理施設工 ・車止め 4基 ・ガードパイプ 34m ・園名石 1基 ・公園灯 3基 5 便益施設工 ・水飲み 1基
13 牛二公園(仮称) 新設事業	119,709,741円	牛二公園(仮称)を新設するため、本年度は、福生市大字福生字武蔵野2470番地1の土地の面積350.75㎡の用地買収を行った。
14 第一市営住宅 臨時駐車場 整備事業	3,087,000円	第一市営住宅敷地の一部空き地を駐車場(26台)として整備した。これにより、市営住宅住民等の交通安全及び駐車対策の改善が図れた。
15 第四市営住宅 建設事業	4,299,750円 内訳 基本設計委託料 2,205,000円 土地測量等委託料 2,094,750円	第四市営住宅(第一地域)の木造住宅から鉄筋住宅への建替え計画に基づき、基本設計委託及び土地測量等委託を行うことにより、今後の第四市営住宅建替え計画の推進を図った。

(7) 消 防 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 職員初動マニュアルの作成	309,435円	発災時の職員の初動態勢と活動を明確にするため、職員初動マニュアルを作成し、全職員に配付した。
2 災害備蓄備品配備	26,014,905円	<p>わらつけ中央備蓄庫等に災害用備品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・缶入りカンパン 3,000食 ・3日間食糧セット 100セット (2,700食) ・サバイバルフーズ 100セット (6,000食) ・アルファ米 60セット (3,000食) ・毛布 1,000枚 ・コンパクト肌着 500セット ・紙おむつ 70パック ・防水シート 500枚 ・簡易トイレ(和式) 20基 ・簡易トイレ(車椅子対応) 10基 ・簡易トイレ(小便器) 20基 <p>自主防災組織の防災倉庫に災害用備品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折りたたみ式リヤカー 68台 ・トランジスタメガホン 34台 ・軽可搬式消防ポンプ 3台
3 耐震性貯水槽新設事業	43,534,050円	<p>震災時の火災に備え、耐震性貯水槽を3基設置し、地域の消防防災施設の充実を図った。</p> <p>(1) 設置場所 福生市大字福生2472-11 規 模 100m³級貯水槽 本体工事費 17,209,500円</p> <p>(2) 設置場所 福生市牛浜126-8 規 模 60m³級貯水槽 本体工事費 12,634,785円</p> <p>(3) 設置場所 福生市加美平3-10 規 模 60m³級貯水槽 本体工事費 13,688,765円</p>

(8) 教育費

事業名等	事業費	内容と成果
1 オーケストラ鑑賞教室委託	1,590,750円	小・中学校のオーケストラ鑑賞教室の奏者の編成を、昨年度の47人から50人に増やし、学校側の希望曲の演奏を採り入れられるようにした。
2 修学旅行負担金	1,039,118円	看護婦、教員等の旅費等の一部を補助することにより、修学旅行の充実を図った。
3 シュレッダー購入	3,595,200円	学校の焼却炉の廃止に伴い、秘密文書処理のために小・中学校全校にシュレッダーを購入した。 ・小学校 2,516,640円 ・中学校 1,078,560円
4 小・中学校補助教材購入	21,491,506円	小・中学校児童・生徒の補助教材を購入し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校 11,896,236円 ・中学校 9,595,270円
5 パーソナルコンピュータ借上げ	1,127,360円	小学生にもパソコン教育が必要になってきているため、教員のパソコン研修用として、全小学校に2台ずつパソコンを導入した。
6 修学旅行等負担補助金	15,233,000円	小・中学校の修学旅行等に参加した児童・生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担の軽減を図った。 ・小学校移動教室 人員 592人 金額 4,144,000円 ・中学校修学旅行 人員 562人 金額 8,598,600円 ・中学校移動教室 人員 566人 金額 2,490,400円
7 新入学生徒学用品扶助	441,000円	中学校入学時の標準服購入費を援助することにより、保護者の負担の軽減を図った。 ・人員 63人
8 第三中学校講堂改造除湿温度保持事業	189,534,680円 内訳 監理委託料 3,118,500円 工事請負費 186,228,000円 事務費等 188,180円	建物全体を防音建物に改造し、更に冷暖房機を設置したことにより、室内環境が向上した。 ・吸収式冷温水発生機(101冷凍トン) 1台 ・ダクト工事 ・サッシ入れ替え ・内装、外壁、屋上塗装塗り替え ・天井張り替え 外
9 第三中学校体育館耐震補強事業	24,450,446円 内訳 監理委託料 1,136,100円 工事請負費 23,278,500円 事務費等 35,846円	基礎補強及びシルバークール版の落下防止を行い、地震に対する耐震性能が向上した。 ・独立基礎増打ち 10箇所 ・鉄骨チャンネル 250mm×90mm×30m×2列 ・床補修 外

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
10 第三中学校 便所増設事業	38,414,580円 内訳 設計委託料 2,604,000円 監理委託料 1,470,000円 工事請負費 34,335,000円 事務費等 5,580円	1階から3階までは、東西2箇所の便所の設置となり、便所数の不足が解消された。 ・総床面積 66.3㎡ ・大便器 10個、小便器 4個、ほか (1階部分は、障害者対応)
11 第一給食センター 受水槽改修工事	2,541,000円	昭和56年の施設建設時から使用している受水槽が老朽化したため、改修工事を行い、調理室への安定した水の供給を図った。
12 第一・第二給食 センター換気扇 増設工事	2,026,500円	保健所の指導に基づき、第一・第二給食センターの調理室の換気扇増設を行い、結露防止を図った。
13 第一給食センター 調理室天井 塗装工事	2,798,250円	保健所の指導に基づき、第一給食センターの調理室の天井の塗装を行い、結露・カビ発生防止を図った。
14 第一給食センター 手洗場増設工事	609,000円	保健所の指導に基づき、第一給食センターの調理室内に手洗場を増設し、衛生管理を図った。
15 第二給食センター 立体式消毒保管庫 異常警報装置 設置工事	651,000円	故障等の異常があった場合に作動する警報装置を設置し、消毒作業の安全を図った。
16 第二給食センター 壁タイル補修工事	840,000円	保健所の指導に基づき、第二給食センターの壁タイル補修を行い、結露・カビ発生防止を図った。
17 第一・第二給食 センター便所 改修工事	1,680,000円	第一・第二給食センターの便所の一部を洋式とする改修を行い、衛生管理を図った。
18 第一給食センター 廃水処理施設 改修工事	2,383,500円	調理場からの廃水温度が高く、結露により機械類がさび、故障が多いため、改修工事を行い、施設管理の充実を図った。
19 第一給食センター 連続炊飯機購入	15,960,000円	昭和56年の施設建設時から使用している連続炊飯機の買替えを行い、調理の安定化を図った。
20 福生市史普及版 編さん委託	7,549,500円	市史普及版の編さんを委託して、原稿、図版及びレイアウトを作成した。
21 市民会館 ピアノ購入	3,465,000円	市民会館舞台備品のセミコンサートピアノが、耐用年数の経過によりいたみが激しいため、買替えを行い、舞台備品の充実を図った。

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
22 調理室給湯設備設置工事	2,467,500円	市民会館・公民館の利用者の利便及び衛生面の向上を図るため、調理室に給湯設備を設置した。
23 市民会館・公民館冷暖房機改良事業	755,028,903円 内訳 本体工事費 717,570,000円 (建築工事) 87,150,000円 (電気工事) 100,170,000円 (機械設備工事) 530,250,000円 その他工事費 23,880,990円 監理委託料 13,440,000円 事務費等 137,913円	市民会館・公民館の冷暖房機が老朽化したため、改良工事を実施し、施設整備に努めた。
24 市民会館立体駐車場建設事業	222,096,535円 内訳 本体工事費 214,200,000円 その他工事費 4,299,750円 電話線路支障移設補償 1,180,000円 監理委託料 2,349,900円 事務費等 66,885円	市民会館・公民館等利用者の駐車場確保のため、立体駐車場を建設した。 ・構造等 鉄骨造2層3段自走式駐車場 ・建築面積 1,604.11㎡ ・延床面積 3,002.14㎡ ・駐車台数 194台
25 公民館開館20周年記念事業	1,425,800円 内訳 印刷製本費 625,800円 委託料 800,000円	公民館開館20周年を記念し、10周年以後の公民館の歴史をまとめ、記念誌を発行し、記念式典、屋外交流会等を実施した。これにより、今後の生涯学習社会の中での公民館の役割を見定める機会となった。 1 記念誌 ・規格 A4判 361ページ ・部数 500部 2 記念式典等委託内容 ステージ、テント、備品、看板等設置及びポスター作成等
26 図書館マーク購入	2,108,293円	資料案内及び整理のため、マーク(電算目録情報)を購入し、事務の効率化を図った。 ・新刊マーク 840,000円 ・国会マーク 472,500円 ・ビデオマーク 65,730円 ・AVマーク 730,063円

事業名等	事業費	内容と成果
27 中央図書館 植栽改修工事	924,000円	中央図書館の駐車場から玄関口に至る歩行者用道路の両わきに、植栽を行った。
28 中央図書館 門扉取替工事	861,000円	中央図書館の駐車場入口のスチール製門扉と門扉開閉用レールに破損があったため、改修を行った。
29 中央図書館 冷暖房機改良事業	4,200,000円	中央図書館の冷暖房機の老朽化に伴う改良工事の設計委託を実施した。
30 地域会館 便所改修工事	12,915,000円	トイレの便器を和式から一部洋式に変更し、高齢者等の利便性、快適性の向上を図った。 ・白梅会館 9,345,000円 ・扶桑会館 3,570,000円
31 扶桑・かえで会館 空気清浄機 設置工事	1,008,000円	空気清浄機を設置することにより、喫煙場所を決め、分煙化を図った。
32 扶桑会館備品購入	703,552円	旧学童保育室に備品を購入し、貸出しができるようにした。
33 かえで会館 冷暖房機改良事業	33,234,887円 内訳 工事請負費 30,870,000円 設計委託料 1,365,000円 監理委託料 866,250円 事務費等 133,637円	かえで会館の冷暖房機が老朽化したため、改良工事を実施し、施設整備に努めた。
34 福生野球場内野 フェンス取替工事	7,245,000円	内野グラウンドのバックネット及びフェンスの張替えを行い、利用者の利便を図った。
35 加美平野球場 内野整備工事	1,365,000円	内野グラウンドの土の入替えを行い、利用者の利便を図った。
36 南公園グラウンド ダックアウト 日除け設置工事	2,079,000円	グラウンドのダックアウト4箇所に日除けを設置し、利用者の利便を図った。
37 福生地域体育館 駐車場新設事業	91,370,398円 内訳 用地買収費 90,687,671円 土地鑑定委託料 657,300円 事務費等 25,427円	福生地域体育館に面積692.07㎡の駐車場を新設するため、本年度は、福生市武蔵野台1丁目8番17の土地164㎡の用地買収を行った。

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,394,190,343円	<p>一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者 1人当たり費用額 139,965円 ・一般被保険者 1人当たり保険者負担額 96,933円 ・受診率 812.14% ・1件当たり費用額 17,234円
2 退職被保険者等療養給付費給付	565,558,680円	<p>退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等 1人当たり費用額 343,931円 ・退職被保険者等 1人当たり保険者負担額 263,541円 ・受診率 1,711.74% ・1件当たり費用額 20,092円
3 一般被保険者療養費支給	15,786,647円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者 1人当たり費用額 1,568円 ・一般被保険者 1人当たり保険者負担額 1,098円 ・支給件数 2,141件 ・1件当たり費用額 10,534円
4 退職被保険者等療養費支給	8,333,122円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等 1人当たり費用額 5,040円 ・退職被保険者等 1人当たり保険者負担額 3,883円 ・支給件数 683件 ・1件当たり費用額 15,837円
5 一般被保険者高額療養費支給	141,105,246円	<p>一般被保険者が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1,558件 ・1件当たり費用額 90,568円
6 退職被保険者等高額療養費支給	29,261,381円	<p>退職被保険者等が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 375件 ・1件当たり費用額 78,030円
7 一般被保険者移送費用支給	0円	<p>一般被保険者が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 0件 ・1件当たり支給額 0円

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
8 退職被保険者等 移送費用支給	0円	退職被保険者等が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を支給する。 ・支給件数 0件 ・1件当たり支給額 0円
9 出産育児 一時金支給	42,600,000円	被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。 ・支給件数 142件 ・1件当たり支給額 300,000円
10 葬祭費支給	6,270,000円	被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。 ・支給件数 209件 ・1件当たり支給額 30,000円
11 結核・精神医療 給付金支給	1,498,992円	被保険者が、「結核予防法」及び「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づく給付を受けた場合に生じた自己負担額（高額療養費を含む。）を支給した。 ・支給件数 1,922件 ・1件当たり支給額 780円
12 老人保健拠出金	793,941,507円	老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費、事業費及び事務費を拠出した。 ・医療費拠出金 783,130,067円 ・事業費拠出金 2,911,164円 ・事務費拠出金 7,900,276円
13 高額療養費 資金貸付	7,458,173円	被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。 ・貸付件数 47件 ・貸付金額 7,458,173円 ・費用額 32,785,410円
14 保養施設宿泊費 補助	290,000円	被保険者の健康の保持、増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。 ・補助対象者 99人

3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 老人医療給付	2,634,963,914円	70歳以上（寝たきり状態等の人は、65歳以上）の人を対象に医療給付を行った。

4 下水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 管渠新設改良事業	839,801,312円	<p>公共下水道事業計画に基づき、雨水幹線本線及び枝線を敷設し、雨水の適切な排除と浸水防止に努めた。また、道路整備に伴う污水管を敷設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管 径 φ200mm～1,000mm ・延 長 669.4m
2 汚水ます設置事業	29,312,430円	<p>市街地の宅地化に伴い、水洗化の普及促進を目指すため、汚水ますを設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・86箇所
3 下水道施設維持管理	432,490,498円	<p>施設を適正に管理していくため、下水道台帳の整備、管渠の清掃及び水質検査を実施した。また、テレビカメラを活用し、より一層充実した管渠調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台帳整備 <ul style="list-style-type: none"> 汚水（図化、補正） 504m 雨水（図化） 492m ・管渠清掃 1,760m ・水質検査 21箇所 ・管渠調査 10,878m
4 水洗化普及	2,754,611円	<p>供用開始区域の水洗化を普及するため、そのPRに努めた。また、指定下水道工事店による修繕待機を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕件数 168件
5 多摩川上流域下水道建設事業負担金	89,298,947円	<p>東京都の流域下水道事業を効率的に運営するため、関係市町とともに経費の負担を行った。</p>

5 受託水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 配水管新設	145,038,600円	<p>配水管新設及び改良工事により管路の拡充を行い、配水管網の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管 径 φ75mm～350mm ・延 長 1,587.9m
2 配水管移設等	231,903,000円	<p>道路工事及び下水道工事等に関連する配水管移設、布設替工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管 径 φ75mm～350mm ・延 長 2,646.3m